

令和7年度 第1回福島区教育会議 課題集約

NO	学校	委員	課題
1	野田中学校 P T A	江端委員	学校の教職員への負担軽減の為の教職員の人数確保。 (理由：大阪市が教育に力を入れている事で希望を増やす為)
2	鷺洲小学校 P T A (八阪中校区)	高畠委員	小学生が外で遊ぶところが少ない。例えばボールが使える公園や校庭などを開放できないか。 (理由：家でゲームが増えている。)
3	海老江西小学校 P T A (八阪中校区)	細川委員	子どもどうしがその年齢に合わせたディスカッションをし合い、個人の意見に耳を傾けることの大切さを学校教育でもっとしてもらえないのか。(理由：ディスカッションは自分以外の人間を知るというとても楽しい方法のひとつだから。)
4	西野田幼稚園 P T A	重本委員	タブレットの配布と教科書の重量。 (理由：タブレットが配布され家に持ち帰るが、教科書と合わせて重量が重い。家の課題はタブレットを使い、教科書は学校でも良い。子の負担大。)
5	野田中学校 P T A	江端委員	小学校の体育館のエアコン設置の時期を早める。 (理由：夏場の夜でも暑いのに昼は熱中症アラートなどの通達が来ても体育や全体的な集会などが出来ない為・避難所としても適さない為)
6	西野田幼稚園 P T A	重本委員	公園内での喫煙、吸い殻が散見される。 (理由：路上喫煙禁止となり公園内も禁止となったと思うが、浸透していないと思う。)
7	西野田幼稚園 P T A	重本委員	吉野小学校西側の通学用路側帯が非常に狭い。 (理由：路側帯が狭く又線があることで、車両が線付近を走行する為危険である。)
8	上福島小学校 P T A (下福島中校区)	多山委員	登校班、登下校時の見守りの今後、子どもたちの登下校時の安全をどうやって守るのか。 (理由：校区変更により登校班のある地域とない地域が混在する。地域の見守りをしてくださっている方々の高齢化が進み、今のままの体制を続けていくのが難しい。住所などの個人情報为学校から登校班や見守り隊に提供することの問題もある。)

資料 7

資料 8

資料 8